

平成 2 1 年度 自己評価・学校関係者評価 報告書

岐阜県立大垣工業高等学校

学校番号	27
------	----

自己評価

1 学校教育目標	誠実にして心豊かな人間性と強くたくましい身体のおかげに、すぐれた知識と技術を兼ね備え創造性に富む実践的な産業人の育成を図る。 このことを実現するために本年度は以下の重点目標を設定した。 (1) 社会で通用する確かな力を身に付けさせる。 (2) ルールやマナーを自ら守り、社会的規範を大切にさせる。 (3) 自ら健康と安全を管理できる生徒を育てる。
2 評価する領域・分野	渉外
3 今年度の具体的かつ明確な重点目標	育友会員(保護者)に、学校教育活動における生徒の様子や実態について正しい認識を持ってもらい、学校に対して積極的な協力が得られるように努める。 家庭や地域での生徒の健全な育成に努める。
4 目標の達成に必要な具体的な取組	
(1) 育友会への参加を意味あるものとし、会員の出席が増加するように工夫する。 (2) 学校行事への参加の在り方を工夫し、育友会の各委員会の活動を積極的にする。 (3) 学校行事などに、育友会員にできるだけ参加していただくように工夫する。	
5 取組状況・実践内容等	6 評価
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地区懇談会(事前の打合せ、反省会を含めて)では、昨年度の反省点を踏まえて資料を見直し、より多くの出席が得られるように働きかけをした。 ・ 学校行事への参加の呼びかけを配布文書と携帯メールの発信をした。 ・ 育友会による文化祭バザーにおいて、生徒の協力体制を前面にした取り組みをした。 ・ 事故発生時の適切な処置および全高P連賠償責任補償制度(生徒賠償責任保険、PTA管理者賠償責任保険)の全員加入をした。 	<p>A</p> <p>B</p> <p>A</p> <p>B</p>
7 成果・課題	総合評価 A B C D
8 来年度に向けての改善方策案	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 育友会総会の出席率向上のために、昨年度検討したことが実施でき、さらに来年度に向けて検討したい。 ・ 学校全般で携帯メールによる広報が活発になり、育友会に関しても継続的に進めたい。 	

学校関係者評価

実施年月日：平成 2 2 年 1 月 2 9 日

【意見・要望・評価等】

・
・